

水系一液微弾性下地調整塗材

F☆☆☆☆

ダイヤカラーフィラー

水系
工期短縮
高耐久性
防水性
防カビ・防藻性

近年、恒和化学では一貫して、システムによる最適な改修工法を提案してまいりましたが、この度、水系微弾性フィラー「ダイヤカラーフィラー」を新たに開発し、下地調整材として採用することにより、高性能でありながら工期短縮と優れた仕上りを達成する改装工事を実現しました。

「ダイヤカラーフィラー」は、シーラー不要で各種既存塗膜に幅広く適用できるほか、仕上塗材の適合性も高く、強靱で伸びのある塗膜は防水性、耐久性、防カビ・防藻性にすぐれ、永く建物を保護します。

■標準色



↑ アイボリー



↑ クリーム



↑ ベージュ



↑ グレーベージュ



↑ グレー



↑ ブラウン

※この色見本は印刷によるもので、実際の仕上りとは多少異なります。

水系一液微弾性下地調整塗材

ダイヤカラーフィルター

水系

特殊アクリル樹脂系一液微弾性フィルターなので、完全水系仕様に対応します。

工期短縮

塗装作業性が良く、シーラーが不要ですので工程・工期の短縮が図れます。また、仕上塗材と同系色のカラーフィルター使用により優れた仕上りになります。

高耐久性

耐久性、付着性、耐水性、耐アルカリ性にすぐれていますので、上塗り材の性能をさらに高めます。

防水性

微弾性を有しているため軽微なクラックに追従し、上塗り材の持つ防水性をさらに高めます。

防カビ・防藻性

防カビ・防藻性にすぐれています。

標準施工工程

工程	材 料	調合割合	所 要 量	塗 回 数	間隔時間		施工用具
					工程内	工程間	
共通工程	①素地調整	各改装工事仕様に基づいて、劣化部分のケレン、補修、汚れの除去などを行って下さい。					
	②下地処理	ダイヤカラーフィルター 清 水 (中毛ローラー) (多孔質ローラー) (吹 付) (エアレス)	16kg 1.0~1.3% 0.5~0.8% 1.3~1.6% 1.6~2.0%	0.3~0.5kg/m ² 0.8~1.0kg/m ² 0.8~1.0kg/m ² 0.6~0.8kg/m ²	1	—	16時間 以 上
③上 塗 り※	ダイヤピフレッシュウレタン 清 水	16kg 0.3~1.6%	0.3~0.35kg/m ²	2	2時間 以 上	—	刷毛、エアレス 中毛ローラー
③上 塗 り※	ダイヤハイパーウレタンR 清 水	16kg 0~0.5%	0.8~1.0kg/m ²	1	—	5時間 以 上	多孔質ローラー
	ダイヤハイパーウレタンR 清 水	16kg 1.0~1.3%	0.25~0.35kg/m ²	1	—	—	中毛ローラー

※その他の水系艶有り上塗り材や弾性塗材も可能です。

性能試験データ

試験項目	品名	カラーフィルター	試験方法
付着強さ N/mm ²	標準時	1.1	JS A 6909
	浸水時	0.7	
温冷繰り返し試験		異常なし	
引張強さ N/mm ²		3.1	
伸び率 (%)	20℃	57.5	
既存塗膜との付着性	アクリルリシン面	○	
	スタッコ面	○	
	吹付けタイル面	○	
	弾性アクリル系上塗り	○	
	ウレタン系上塗り	○	
	弾性ウレタン系上塗り	○	
仕上塗材の適合性	ナチュラルウレタン	○	
	ピフレッシュアクリル	○	
	ピフレッシュウレタン	○	
	ピフレッシュシリコン	○	
	ニューデポール	○	
	ハイパーウレタン	○	
ダンセイマウント	○		

○……………可能

適応下地

- 塗り替え：弾性塗材、リシン、スタッコ、吹付けタイル面など
- 新 築：打ち放しコンクリート、PC、モルタル、ALCなど

包装単位

- ダイヤカラーフィルター……………16kg缶

施工・管理上の注意点

- 既存塗膜の劣化が著しい場合、また既存塗膜がセメント系下地の場合には、高圧洗浄後に「ダイヤガンシーラー」を塗布してから使用してください。
- 新築の場合には、ダイヤカラーフィルター施工する前に、「ダイヤワイドシーラー」又は「ダイヤガンシーラー」を塗布してください。
- 下地が未乾燥の場合、また気温が5℃以下及び降雨、降雪が予想される場合には施工を避けてください。

 **株式会社 ダイフレックス**

取扱店

住 所 / 〒 163-0823 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル
 ☎(03)5322-7020(代) FAX.(03)5322-7021
 URL <http://www.dia-dyflex.jp>

※全国の最寄りの支店・営業所をご案内致します。お問い合わせは、お気軽に本社までご連絡下さい。